

## 新年を迎え、決意も新たに ~ 苦前町消防団、苦前救難所出初式 ~

1月5日(月)に苦前町消防団(瀬川信昭団長)の出初式が50名の団員が集まり開催された。屋内式では、瀬川消防団長、森町長への人員報告の後、町長、星野議長らの服装点検、閲団が行われ、団員らは新年の決意を感じさせるような引き締まった表情で整列していた。

会場をとままえ温泉ふわつとに移して行われた屋内式で、森町長は「団長はじめ団員の皆さんは昼夜を問わず、消防業務に献身いただき大変感謝している。昨年は火災や大雨が発生し、大変な1年だったが、自分たちのまちは自分たちで守ること、命と財産を守り災害のないまちづくりを決意を新たに、本年の無火災、無災害を祈念したい」と辞書述べた。

この後、勤続者への表彰と感謝状贈呈が行われた。

1月6日(火)に北るもい漁協苦前支所で苦前救難所(川村信介所長)の出初式が17名の団員が集まり開催された。



屋根付き荷捌き所で行われた屋外式では団長への人員報告の後、団員による救命索発射装置(もやい銃)の発射訓練が行われ、無事目標地点へ発射することができた。

とままえ温泉ふわつとへ会場を移し行われた屋内式では、川村所長が「海難事故の無事故が3600余日続いており、当救難所の出動はないが、大正4年8月に開所以来、100年の年月を重ねてきたことから、今年8月に記念式典を開催する予定である。関係機関の指導を仰ぎながら研鑽を重ねていきたい」と挨拶した。

## 強い苦前、見せつける！ 小学生は5年ぶり、中学生は4年ぶり全道大会へ！ 第24回苦前町子どもかるた交流大会・第22回留萌南部地区子ども下の句かるた大会

町子ども会育成連絡協議会(早川日出利会長)主催の第24回子どもかるた交流大会が1月11日(日)公民館で小学生9名、中学生5名が参加し、開催された。

小学生は3チームの総当たり戦、中学生も高校生が混ざり試合形式で行われたが今年から本町の子ども会は留萌南部に所属、小・中学校の1枠ずつの全道枠を争うこともあり、どの選手も真剣そのもの。

大会の協力をしている北斗歌留多クラブ会員の読みが始まると会場が静まり、札を取ると「入った」のかけ声が飛び、名勝負が繰り広げられた。

同協議会では、「かるたをする子どもが減っている。公民館で毎週火・金曜日の午後7時から練習を行っているので、子どもの集中力向上に効果が高いので、ぜひ参加を」と呼びかけている。

結果は次のとおり

### 子どもかるた交流大会結果

#### ○小学生の部

優勝 Cチーム  
鴨田佳尚・平井憲吾・吉村奏哉  
準優勝 Aチーム  
高田佳歩・平井皓士・檜森徹平  
第3位 Bチーム  
檜森倫太・吉村玲亮・後藤大和  
※中学生は順位付けなし



→ 南部地区大会の小学生の部は苦前町同士で決勝戦



← 真剣勝負が繰り広げられた交流大会

1月31日(土)留萌市で第22回留萌南部地区子ども下の句かるた大会が開催され、本町から小学生2チーム、中学生1チームが出場、小学生の部では苦前Aが優勝、苦前Bが準優勝、中学生の部でも優勝を収め、2月22日(日)に札幌市で行われる全道大会への出場権を獲得した。

小学生の部は留萌市3チーム、小平町から1チームの計6チームで争われたが、両チームとも危なげない試合運びとともに予選リーグ1位で通過、苦前町同士の優勝決定戦となり、6年生2人がそろってAチームに軍配が上がった。

中学生は留萌市、小平町から1チームずつの計3チームによる総当たり戦で行われ、こちらは僅差で苦前チームが優勝を果たした。

本町は今年から新たに留萌南部として大会に参加することとなった第1回目の大会で苦前っ子が力を見せつけた。

### 留萌南部地区子ども下の句かるた大会結果

#### ○小学生の部

優勝 苦前Aチーム  
鴨田佳尚・高田佳歩・平井憲吾  
準優勝 苦前Bチーム  
檜森倫太・檜森徹平・平井皓士

#### ○中学生の部

優勝 苦前チーム  
本田愛珠・清水涼雅・石井聡人

## とままえ冬の大運動会結果一覧

(各部門1位のみ掲載)

### チャレンジの部

部 門	氏 名	所属等	記 録
小学1年女子	伊藤 心珠	古丹別小	0' 17" 35
小学1年男子	岡田 健介	苫 前 小	0' 16" 20
小学2年女子	本間 愛梨	古丹別小	0' 17" 47
小学4年男子	吉川 貴大	古丹別小	0' 17" 27

### 頂上の部

部 門	氏 名	所属等	記 録
小学3年女子	吉川 唯華	古丹別小	0' 30" 64
小学3年男子	後藤 大和	古丹別小	0' 24" 93
小学4年女子	安藤知佐都	古丹別小	0' 27" 37
小学4年男子	檜森 快	古丹別小	0' 24" 48
小学5年女子	横野 瑞希	苫 前 小	0' 20" 54
小学5年男子	島田宗一郎	苫 前 小	0' 20" 86
小学6年男子	柴田 太一	古丹別小	0' 21" 18
一 般 男 子	秋山 貴人	古 丹 別	0' 17" 32

### スノーボードの部

部 門	氏 名	所属等	記 録
小学4年男子	檜森 快	古丹別小	0' 15" 15
小学5年男子	橋場 星宙	古丹別小	0' 16" 50
小学6年男子	伊藤拳太郎	古丹別小	0' 15" 97

### スレッドリレーの部

部 門	氏 名	記 録
チーム名		
小学1・2年	鳥田 航大	0' 20" 65
苫前 S S A	岡田 健介	
小学3・4年	檜森 快	0' 17" 40
快 & 玲	吉村 玲	
小学5・6年	橋場 星宙	0' 17" 07
冬の水泳少年団	柴田 太一	
中 学 生	伊藤 行平	0' 11" 89
古中野球部 B	清水 将	
一 般 団 体	鳥田香織・阿部まり子	0' 33" 48
苫前 S S ママさん	新村 恵・岡田絵理子	



2月1日(日)古丹別緑ヶ丘スキー場で町体育協会(平田日出男会長)主催のとままえ冬の大運動会が小学生から一般まで約60名が参加し開催された。

朝から天候に恵まれ絶好のスキー日和の中行われた大会では、スキーは小学校低・中学年向けとして斜面の第1フリフト終点辺りからスタートする「チャレンジの部」、斜面頂上からスタートする「頂上の部」の2部門、スノーボードの部、そしてソリに人を乗せ、折り返し地点で交代するスレッドリレーの部の計4部門で各学年ごとに分かれて実

施された。

スキーの部、スノーボードの部では、スタート地点で友達と話をしながら待つ子や緊張した面持ちで待つ子と様々だが、いざスタートに立つと表情も真剣に少しでも早くゴールしようとする気が感じられた。ゴール周辺では、周りで応援していた保護者たちからも「ガンバレ」「もう少し」などの声援が飛びかっていた。一方、スレッドリレーではアニメのお面や水泳用のゴーグルなど付けるなど、にぎやかで笑いの中競技が行われていた。

## 自分の中のオニ。出ていけ！ ～町内保育園(所)で豆まき～



2月3日(火)に町内の保育園(所)で豆まきが行われた。古丹別保育園(川森のり子所長)では、みんなには「甘えオニ」「へそ曲がりオニ」など心の中に様々なオニが悪さをしているのので、豆をまいて自分の中のオニを外に出そうという内容のDVDを鑑賞した後、自分の作った入れ物に豆を入れてもらい豆まきが始まった。かわいらしいオニの着ぐるみの登場に、年長組は逃げながらも果敢に豆をぶつけていたが、年少組の園児は豆もまくことができず先生の後ろで泣いている姿が見られた。

やがてオニが降参すると園児達はホッとした表情で会場に散らばった豆を拾った。

オニが現れるとあまりの怖さに、泣きながら先生の後に隠れたり、驚きのあまり固まってしまいう子どももいたが、勇敢な年長組園児の豆まきと馬乗りになるなどの活躍でオニが降参しても、豆を投げ続ける園児達が印象的だった。

同組合の對馬亨支署長は「まだ寒い日が続くので、カゼを引かないよう注意するとともに、火遊びをしないように」と挨拶した。



また、苫前保育園(青木久美子園長)では、先生達による豆まきの寸劇を鑑賞した後、オニ役の北留萌消防組合苫前支署職員を紹介リアルなお面を付けて豆まきがスタートした。

オニが現れるとあまりの怖さに、泣きながら先生の後に隠れたり、驚きのあまり固まってしまいう子どももいたが、勇敢な年長組園児の豆まきと馬乗りになるなどの活躍でオニが降参しても、豆を投げ続ける園児達が印象的だった。

同組合の對馬亨支署長は「まだ寒い日が続くので、カゼを引かないよう注意するとともに、火遊びをしないように」と挨拶した。

2月22日(日)とままえ温泉ふわっと周辺会場において第23回北海道風あげ大会、第42回苫前町風あげ大会が開催され、町内外より約2,500人の来場者で冬のイベントが大いに賑わった。

開会式で大会長の森利男町長が「予報では雨とされていたが、絶好の風あげ日和で風もそこそこあるので、楽しい1日を過ごしてほしい」と挨拶、苫前小学校6年生の茂木亮くんと石井しずくさんの選手宣誓で大会が始まった。

280人、151基の風が8部門に分かれ、図柄の審査を行った後、いよいよ風あげへ。前半は、風もあり、色や形がいろいろな風が多く風をとらえ青空に舞ったが、高校一般の部以降から徐々に風が弱まり、大風の部では果敢にチャレンジしても風をとらえきれず失速していく風が多かった。

競技の後の室内では、ピエロのグッチによるバルーンアートショーが行われ、子どもだけでなく大人も一緒に楽しむとともに、おえかさっこ「みゆ」による似顔絵ネットワークスやダイヤモンドアート「chika」によるキラキラしたラメを腕などに乗せて模様を作るメイクも人気を博していた。

また、とままえ温泉ふわっと前の出店にも多くの人が行列を作り、水産物や加工品、飲食物を買い求める姿が見られた。



# 前半はよい風が、後半は…

第23回北海道風あげ大会  
第42回苫前町風あげ大会

来場者2,500人でにぎわう!



## 第23回北海道・第42回苫前町風あげ大会入賞者一覧

	最優秀賞	第1位	第2位	第3位	第4位	敢闘賞	敢闘賞	敢闘賞	敢闘賞	敢闘賞	敢闘賞
親子の部	大田 蒼輔 大田 恵	佐藤 由奈 佐藤 裕美	堀切 太陽 堀切 進	天谷 優里 天谷 英樹	芳賀 友香 芳賀 敏昭	下田かのん 下田 美雪	寺林 聖真 寺林 翠	古川 優真 古川 巧	小野寺龍太 小野寺由香利	岡田 美波 岡田絵梨子	佐藤 夏妃 佐藤 隆裕
小学1・2年の部	杉本優希乃	山口 太雅	岡田 健介	宮前 英煌	西 胡春	島田 航大	吉田 聖矢	古川 悠翔	新村 凌臥	伊藤 菜菜	岩田 朔弥
小学3・4年の部	松岡 泰知	西 桜誇	安田 衣咲	名畑 光晟	久野 光輝	大矢根 楓	山口 優育	大矢根勇希	千葉 彩心	檜森 快	海本 勇吾
小学5・6年の部	蓮見侑梨愛	安田 颯汰	杉本 大佑	茂木 亮	赤塚 凌汰	川崎 凧	名畑 莉来	芳賀 郁斗	今 彩華	石井しずく	小笠原瑠菜
中学生の部	大矢根千尋 佐藤 真奈 本田 愛珠	能登 雄大 加賀谷悠衣	青柳 沙弥香	横内 豪 下田 和歩							
高校一般の部	米谷日登美	赤塚 隆志	丹羽 功	山本 久司							
大風の部	留明人権 擁護委員会 あゆみちゃん	青柳 誘孝	有限会社 無限樹	苫前地域 マリンビジョン 協議会							
連風の部	チーム ほくとくん	クリスタル コーラス	桑名はまくり チーム	美深 風の会							

●建設協会特別賞  
・親子の部  
佐藤 花音・佐藤大五郎

●風あげ大会ポスターコンクール入選一覧  
・最優秀賞 赤塚 凌汰 (苫前小6年)  
・優秀賞 石井しずく (苫前小6年)  
・優秀賞 山口 優育 (苫前小4年)  
・優秀賞 山口 太雅 (苫前小2年)

マイプランをしっかりと国民年金  
「ねんきんネット」を活用ください



●「ねんきんネット」ってなに？

日本年金機構では、年金加入者の方や年金を受給されている方がインターネットを通じて、いつでも手軽にご自身の年金記録を確認できるよう「ねんきんネット」サービスを行ってまいります。

⑥スマートフォンからも年金記録の確認などができます。

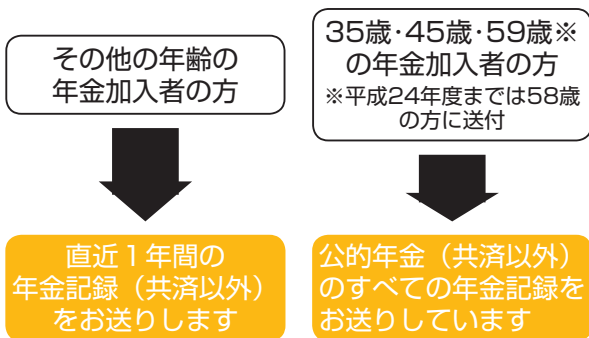
手続きはパソコンやスマートフォンで「ねんきんネット」を検索し、そこから必要の手続き等を行って下さい。

●「ねんきん定期便」は毎年お届けしています

「ねんきん定期便」は、これまでの年金加入期間や年金見込額などの情報を定期的にご確認いただき、年金制度に対するご理解を深めていただくことを目的として、日本年金機構から次のとおりお送りしています。

- ① 24時間いつでも最新の年金記録を確認できます。
- ② 記録がわかりやすく表示され、「もれ」や「誤り」も簡単に発見できます。
- ③ 将来の年金見込額をご自身で試算することができま
- ④ 「ねんきん定期便」や年金の支払いに関する通知書がパソコンなどで確認できます。
- ⑤ 国民年金保険料の口座振替の申し込みなどの各種届書を簡単に作成ができます。

ねんきん定期便のお届けは



●あなたの年金記録をもう一度ご確認ください

日本年金機構では年金記録問題の解決に向けて、これまで年金加入者の方や受給者の方に「ねんきん特別便」などをお送りして、ご自身の年金記録に「もれ」や「誤り」がないかどうか確認をお願いしてまいりました。しかし、まだ約2、100万件の持ち主が確認できていない記録が残っています。

ご自身の年金記録に「もれ」や「誤り」があると思われる方は、お近くの年金事務所にご相談下さい。

なお、ご自身の年金記録の確認方法については、これまでお送りした「ねんきん特別便」や「ねんきん定期便」で確認できるほか、「ねんきんネット」でも確認することができます。また、「ねんきんネット」では、持ち主の確認できない記録（未統合記録）を検索することもできますので、ぜひご利用下さい。

電話でのお問い合わせは

「ねんきん定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル」へ  
☎0570-058-555  
(050で始まる電話でおかけになる場合)  
☎03-6700-1144  
受付時間  
月～金/9:00～19:00  
第2土曜日/9:00～17:00  
※祝日(第2土曜除く)は利用できません

「新荑前町史」の頒布を行います

600冊に達し次第頒布終了

昭和57年に発刊された「荑前町史」は先史時代から昭和55年頃までの歴史を記述したものでしたが、この度の「新荑前町史」は昭和55年から平成24年に至る約30年間の記録を取りまとめた本町の歴史を記録する貴重な資料となっています。

「新荑前町史」の頒布を600冊限定で行いますので、購入希望の方は役場総務財政課もしくは古丹別支所にある申込書に必要事項を記入し提出をお願いします。

●内容

- ・規格 B5版 全1005ページ
- ・発刊日 平成27年2月27日(金)
- ・頒布数 600冊
- ・編集 荑前町史編さん委員会
- ・発行 荑前町
- ・代金 1冊 7,000円 (送料別途)

【主な項目】

- 第一編：荑前町のあゆみ
- 第二編：戸口と行財政
- 第三編：産業・経済
- 第四編：交通・運輸と通信
- 第五編：教育
- 第六編：社会生活
- 第七編：治安と防災
- 第八編：暮らしと宗教
- 第九編：荑前の地誌

【代金の支払方法及び書籍の受取方法】

●役場もしくは古丹別支所で受け取る方法

・事前に申込書を提出すれば、役場もしくは古丹別支所のどちらか希望する場所で3月16日以降に現金と引き換えで受け取ることができます。

●郵送による着払いで受け取る方法

・事前に申込書を提出後、町より納付書を送付しますので、金融機関等へお支払い下さい。納入確認後、着払い郵便で3月16日以降に発送します(発送には10日前後要します)

総務財政課総務係 (☎64-2211)



介護保険ガイド

## 介護保険サービスとそのサービスを受けるまでの流れについて

### 【介護保険で利用できるサービスについて】

介護保険で利用できるサービスの中から今回は施設入所サービスと地域密着型サービスについて紹介します。

#### 《施設入所サービスの種類と内容》

施設入所サービスは「要介護（1～5）」に認定された方が、利用することができます。

施設入所サービスの費用は、要介護度や施設の体制、部屋のタイプによって異なります。

介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	日常生活で常に介護が必要で、在宅での介護が困難な場合に入所し、必要な介護サービスを受けることができる施設です。
介護老人保健施設 (老人保健施設)	リハビリに重点を置いた介護を必要な方が、医療ケアと介護を受けることができる施設です。
介護療養型医療施設	病状は安定しているものの、長期間にわたり療養や介護が必要な方が利用することができる施設です。

#### 《地域密着型サービスの種類と内容》

高齢者の方が住み慣れた地域での生活を可能な限り継続できるようにするため、地域の特性に応じた柔軟なサービスを提供するものです。

認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	認知症の高齢者が共同で生活できる場(住居)で、食事・入浴などの介護や支援、機能訓練が受けられます。
---------------------------	---

※地域密着型サービスを利用できるのは、原則として苫前町の被保険者のみです。

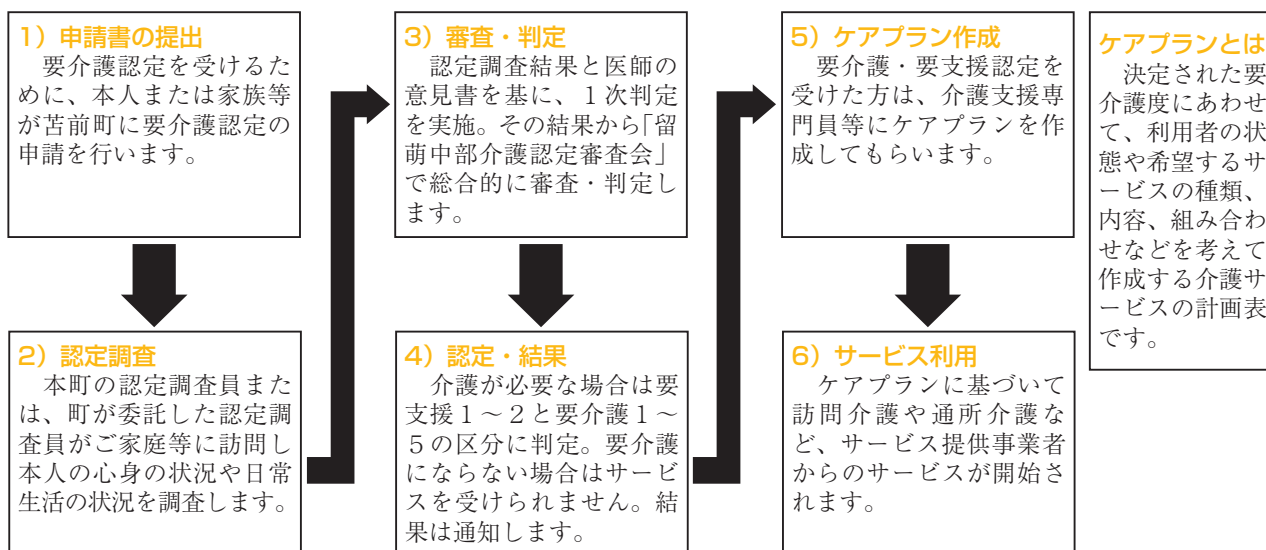
※地域密着型サービスにはこのほか、小規模多機能型居宅介護など7種類のサービスも位置づけられていますが、苫前町内にはありません。

### 【介護保険のサービスを受けるまでの流れ】

介護保険のサービスを利用するには、苫前町が行う「要介護認定」を受ける必要があります。

「要介護認定」とは、どの程度の介護サービスが必要かを判断するための審査で「要介護認定」の介護度により、介護保険サービスの受けられる量や内容が異なります。

#### 《手続きの流れ》



お問い合わせ

保健福祉課しあわせ係 0164-64-2215(内線126) まで